カンボジアにおける日本式の職業訓練・技能検定の支援

- 1. 日本式の職業訓練のノウハウの移転
 - ① 電気分野の訓練コース開発、質の向上(JICA技協プロ、2015-2020)
 - ② NPIC指導員の日本における長期研修(厚労省、2016-2017) 注) NPIC: National Polytechnic Institute of Cambodia (国立カンボジア高等エ科職業訓練校)



2. 日本式の技能検定のノウハウの移転(厚労省:2011-)

カンボジアにおける日本式の職業訓練のノウハウ移転

1. 産業界のニーズに応えるための職業訓練の質向上プロジェクト (JICA技協プロ、2015-2020)

【協力内容】

厚労省は長期専門家2名を派遣、パイロット校(NPIC、NTTI、PPI)において電気分野の訓練コースを開発し、全国への普及を目指す。

- ①標準カリキュラムの開発
- ②指導員による標準訓練コースの実施
- ③パイロット校と産業界の連携強化
 - 注) NPIC: National Polytechnic Institute of Cambodia (国立カンボジア高等工科職業訓練校)

NTTI: National Technical Training Institute (国立高等技術職業訓練校)

PPI: Preah Kossomak Polytechnic Institute (プレアコソマック工科職業訓練校)



2. 訓練指導員の能力向上研修(厚労省、2016-2017) NPIC指導員1名をPTUで1年間の研修、日本との架け橋の役割

カンボジアにおける日本式の技能検定のノウハウ移転

【背景】

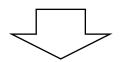
・カンボジアにおいては、アジア開発銀行(ADB)支援の下、21職種の国家 技能標準が策定されたが、国家検定制度の整備には至っていない。

【日本式技能検定の導入支援(厚生労働省:2011ー)】

- 電気分野職種の技能検定の検定員を養成
- ・全国技能競技大会で、日本のメダリストによる「電工」職種の実演

【カンボジア政府の動き】

- 電気分野の技能標準の策定を計画
- ・「試験センター」を設置し技能評価を実施予定(2018)



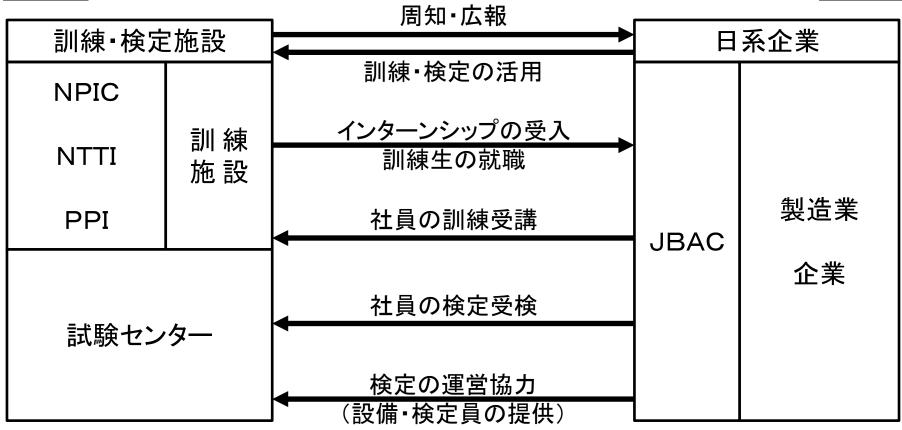
【課題】

- ・日本式のメリット(「職業実践力」「現場力」「官民連携」)のアピール
- ・日系企業への周知広報、訓練・検定の活用を促進

【今後の課題】 カンボジア職業訓練施設・試験センターと 日系企業との連携の方向性







(注) JBAC: Japanese Business Association of Cambodia (カンボジア日本人商工会)